

佐原処理区（合流区域） 大規模雨水処理施設整備事業計画（香取市）

項目	内 容・施 策 等
選定理由	佐原処理区は、古くから下水道整備を進めてきており、その一部は合流区域となっている。 当該区域の合流式ポンプ場である入船橋ポンプ場は、供用開始から３５年が経過しており、老朽化が進行している。 また、当該地区の合流雨水を処理する終末処理場の佐原浄化センターは、供用開始から４３年経過しており、老朽化が進行している。 加えて、合流区域に設置してあるマンホールについて、耐震性が確保されていない箇所がある。 当該施設について適切な機能確保を図り浸水被害を防止するため、集中的な改築を実施する必要がある。
整備目標	①本計画における対象降雨 ・本計画における対象降雨：５３．１ mm/h ・目標とする理由：香取市（佐原処理区）公共下水道事業計画書における降雨量 ・ハード整備による整備水準の目標：５３．１ mm/h （１／５ 確率降雨） ②目標設定 i) 生命の保護の観点：当該区域に存在する高齢者・障害者等要配慮者関連施設２７ヶ所の床上浸水を防止する。 ii) 都市機能の確保の観点：当該区域に存在する緊急輸送道路の道路冠水及び市役所の床上浸水を防止する。 iii) 個人財産の保護の観点：当該区域に存在する家屋の床上浸水を防止する。 iv) その他：特になし

項目	内 容・施 策 等			
内水ハザードマップ策定状況	・ 有 (平成 28 年 3 月策定済み)			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	入船橋ポンプ場合流沈砂池耐震補強（Ⅱ系）、機械及び電気設備の改築（Ⅰ系及びⅡ系） 佐原浄化センター合流雨水沈砂池の耐震補強 機械、電気設備の改築 マンホール耐震補強
			下水道管理者以外	－
		ソフト対策	下水道管理者	－
			下水道管理者以外	－
	自助	ハード対策		－
		ソフト対策		－

年度計画（百万円）

名称	R 4	R5	R6	R7	R8	R 9	R10	計
入船橋ポンプ場	420	637	20	20	123	532	619	2,371
佐原浄化センター			110	487	615			1,212
合流管マンホール				160	140	150	150	600
計	420	637	130	667	878	682	769	4,183

項目	内 容・施 策 等
整備効果	・設置から年数が経過している佐原処理区（合流区域）の入船橋ポンプ場及び佐原浄化センターについて、雨水排水機能を適切に確保する。 (入船橋ポンプ場 783.5 m ³ /分、1/5 対応) (佐原浄化センター 464 m ³ /分、1/5 対応)
放流先河川との調整状況	該当なし
その他	特になし